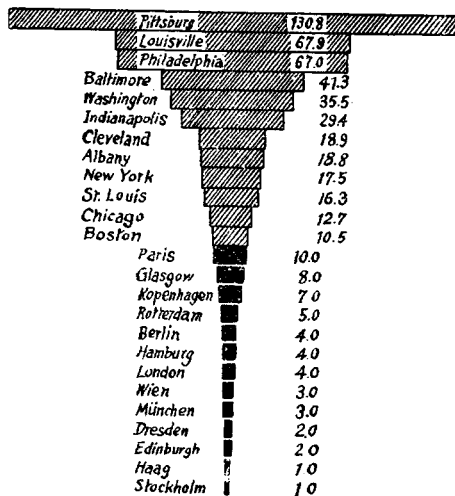


抜 萃



Typhussterblichkeit auf 100,000 Einwohnern.

素吸入器を用ひて其蘇生を試み繼續二時間に亘るも遂に何等の效果をも得ざりき醫士は之に最早進んで之か蘇生をなさしめんとするも無益なり四人の工夫は既に全く死亡したりと云へり専門家の意見に依れば下水孔道内の沼氣は遂に至らしめたりと云へど此意見を認むるの當否は精密なる研究を要す

(Gesundheits-Ingenieur Nr. 23. 1913)

(しよ)

○下水管孔道内の爆發

ライトの或地に於て工夫は市下水道の修繕をなさんとし孔道内に瓦斯の有無を確かめんが爲め紙片に火を點して管内に投入したり然るに紙片の管内に落つるや否や爆發を惹起して五人の工夫は大火傷を蒙りたり

(Gesundheits-Ingenieur Nr. 23. 1913)

○倫敦市上水道

(しよ)

(獨逸ハンブルグ洲立衛生局長ドウンパー博士によりて記述せられたる英國倫敦市上水道に關する論文中の一節抜萃抄譯

博士は歐米諸都市に於ける清淨なる上水の供給と窒扶斯患者減少の割合を説明するに上の圖表を掲げて曰く本圖表は頗る有益なる級數排置を指示すと更に曰く紐育のホイッブル氏は亞米利加諸都市に取り殊に不幸なる現象を示せし此統計に付き次の如く言明せり。水道工事の衛生に關聯せるとに付きて言へば窒扶斯死亡數并に一般死亡率は

拔 萃

四五六

工事の進捗と共に通常其減少を示しつつあり而して此統計に依つて得たる成績は給水工事に對する窒扶斯の割合を定むる大體の標準として用ふることを得べし亞米利加に於ける窒扶斯死亡の數は人口十萬に付き猶ほ平均三十五人に上ぼり給水關係の比較的良好なる北部都市に於ては窒扶斯患者死亡の數人口十萬に付き平均二十人に過ぎずと氏は又之に依り結論して曰く茲に生したる二十人と三十五人との差異は確かに窒扶斯死亡總數の内不良なる給水に基固する部分なりと説明せざるを得ずと尙ほ氏の説く所に依れば合衆國に於ては恐らく窒扶斯死亡總數の約四割は不良なる給水に其二割五分は牛乳三割は蠅類の媒介を包含せる觸接傳染に歸すべく殘餘の僅かに五分のみは原因を其他の傳染作用に包括せしむべきが如し云々

(Gesundheits-Ingénieur, 22. Februar 1913, s.155)

化 學

○固躰アルマホルに就て (デヤールナル、オブ、インダストリアル、エンド、エンヂニヤリング、ケミストリイ一九一三年七月(シマダ) 固體アルコホルの製造に使用せられつゝある方法を區別すれば次の三と成すことを得可し

第一は固體の石鹼を造り之れにアルコホルをば機械的に結合せしむる法にして斯くすれば凡そ六〇%のアルコホルを含有せる半透明の製品を生ず溶媒として石鹼を使用する代りに又コロヂオンを用ひてアルコホルを吸収せしむる事も得此法は前法にして更に不廉なる缺點あれども遙かに優良なる製品を生ずる得點あり

アルコホル石鹼は通常糊狀と成し一片にて製作したる金屬箱中に密閉して販賣せらる而して此物は加温劑として使用に供するを得可く箱の表面には調節自在なる開口を有するが故に若し必要な際には之れを用ひて焔を節抑する事を得